

県PTA連合会 会長メッセージ

～ゆいまーるの心で、お互いに自分自身と大切な人たちを守るために～

沖縄県下PTA会員の皆様におかれましては、平素よりPTA活動へのご理解・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、未だ衰えない昨今のコロナ禍において、変異株によるさらなる感染拡大の未然防止のため、東京都、大阪府、京都府、兵庫県に3度目の緊急事態宣言が発出され、全国的にも緊張が高まっております。

ご承知の通り本県においても、まん延防止等重点措置がとられている最中であり、変異株による感染、また離島へも拡大している状況は、楽観視できません。

この現状を踏まえ、これから迎えるゴールデンウィークは、感染拡大へ大きな懸念を抱かざるをえません。

つきましては会員の皆様には、連休期間中の行動や不要不急の外出等には十分なお配慮をお願いしたいと存じます。

昨年に引き続き、連休中の旅行や行楽を控えなければならないことは、かなりのストレスを感じるとおと思いますが、変異株においては感染力が強く、若年層でも重篤化のリスクが高いと言われております。互いの配慮ある行動でリスクを回避することは、子ども達の安心で安全な学校生活へと結びつき、今後予定されている各種大会が順調に開催され、子ども達の努力が大きな成長へと繋がります。そのためにも連休期間中の私たちの配慮ある行動が重要と考えます。

昨年も緊急声明という形でお伝えしましたが、状況が悪化するようなことがあれば、また子ども達の学びの場、お互いの時間を共有する場を失うこととなります。それを避けるために、まず、保護者の皆様へお願いしたいのは、常に感染防止の意識を持ち、ご自身ならびにご家族への注意を怠らないよう、ご自身とご家族の健康管理に留意していただきたいと思っております。

また、学校職員の皆様には、業務多忙な中、日頃より子ども達への熱心なご指導並びに感染防止対策等細心にわたるご指導に衷心より感謝申し上げます。

大変恐縮ではありますが、学校においても引き続き子ども達に、連休中の過ごし方について、ご指導賜りますよう併せてお願いいたします。

ゆいまーるの心で、お互いに自分自身と大切な人たちを守るための配慮を忘れず、感染しない・させないことに留意して生活をする事で、この状況は良くなるものと信じます。

「新型コロナに負けない」、お互いを尊重し、気遣いをもって学びの場を守りましょう。

令和3年4月26日

沖縄県PTA連合会

会長 伊禮 靖